



JAF公認・準国内競技

2020年JAF東日本ラリー選手権 第9戦

JMRC関東 長野県ラリーシリーズ 第5戦

第39回 八子ヶ峰ラリー 2020

特別規則書 (案)

2020年10月24日(土)

主催 : チーム林道エイト(TR-8)

公式ホームページ

<http://www.tr-8.club/>

目 次

第1条	プログラム	2
第2条	競技会の名称	2
第3条	競技の格式	2
第4条	競技種目	2
第5条	開催日程及び開催場所	2
第6条	競技会本部(HQ)	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	3
第9条	組織	3
第10条	参加申込受付期間	4
第11条	参加車両	4
第12条	クラス区分	4
第13条	参加申込(大会事務局)および問い合わせ先	5
第14条	保険	5
第15条	参加台数および受理	5
第16条	車両整備	6
第17条	車両検査	6
第18条	賞典	6
第19条	計時	6
第20条	レッキの実施方法	6
第21条	損害の補償	6
第22条	その他・注意事項	6
第23条	感染症対策	7
第24条	本規則の施行	7
付則1	アイテナリ	8
付則2	CRO	8

[公 示]

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟(以下「JAF」という)の公認のもとに国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAFの国内競技規則およびその細則、2020年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い開催される。

第 1 条 プログラム

日 時	アイテム	場 所
10月5日(月)	参加申込受付開始	大会事務局
10月14日(水)	参加申込受付終了	大会事務局
10月24日(土) 06:00～	ラリーHQオープン	佐久市臼田総合運動公園宿泊棟
06:00～	公式掲示板の開設	競技会ホームページ上に開設する。
06:30～07:00	レッキ受付・参加確認	サービスパーク
07:00～12:00	レッキ可能時間	詳細はレッキスケジュール参照(TBD)
11:00～12:00	公式車両検査	サービスパークほか
12:00～12:15	第1回審査委員会	ラリーHQ 審査委員会室
12:20～	スタートリストの公示	競技会ホームページ上
	ドライバーズブリーフィング	配布書類により代替する
12:30(予定)	ラリースタート(1号車)	サービスパーク
18:30(予定)	ラリーフィニッシュ(1号車)	サービスパーク
18:30～(予定)	再車検	同上
19:00(予定)	暫定結果発表	競技会ホームページ上
19:30(予定)	第2回競技会審査委員会 表彰式	ラリーHQ 審査委員会議室 なし
正式結果発表30分後	ラリーHQクローズ	佐久市臼田総合運動公園宿泊棟

第 2 条 競技会の名称

2020年JAF東日本ラリー選手権 第9戦

JMRC関東長野県ラリーシリーズ 第5戦

第39回八子ヶ峰ラリー 2020

第 3 条 競技の格式

JAF公認 準国内競技 JAF公認番号 2020-xxxx号

第 4 条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー(ロードセクションにスペシャルステージが含まれる。)

第 5 条 開催日程および開催場所

日 程	: 2020年 10月24日(土) の1日間
場 所 (コース)	: 長野県佐久市、佐久穂町
集合場所(レッキ受付)	: 〒384-0612 長野県南佐久郡佐久穂町大字宿岩336 高見沢メックス株式会社 宿岩倉庫 駐車場
ラリースタート	: 同上
ラリーフィニッシュ	: 同上

第 6 条 競技会本部(HQ)

所在地 : 〒391-0301長野県佐久市臼田3110-1
佐久市臼田総合運動公園宿泊棟
電話番号 : 0267-82-7231 (公園事務所)
090-2751-5524 (競技長携帯電話)
開設日時 : 2020年 10月24日(土) 6:00
閉設日時 : 2020年 10月24日(土) 表彰式終了30分後まで

第 7 条 コース概要

スペシャルステージ : ターマック(舗装)
総走行距離 : 147.327km
スペシャルステージの総距離 : 31.434km
スペシャルステージの数 : 8
セクションの数 : 2
レグの数 : 1

第 8 条 オーガナイザー

主催 : チーム 林道エイト (略称:TR-8) JAF加盟クラブ 13032
所在地 : 〒135-0034 東京都江東区永代2-33-3-1204
代表者 : 宮城 孝仁
電話 : 090-2662-4711
URL : <http://www.tr-8.club/>

第 9 条 組織

9-1)大会役員

大会会長 宮坂 好敏 (八子ヶ峰ホテル社長)

9-2)組織委員会

組織委員長 茂田 宏和 (TR-8)
組織委員 佐藤 信幸 (TR-8)

9-3)競技役員

9-3-1)競技会審査委員会

審査委員長 小口 貴久 (JMRC関東運営委員長・長野支部長)
審査委員 森山 能義 (MCSC)

9-3-2)競技役員

競技長 平井 孝文 (TR-8)
副競技長 宮城 孝仁 (TR-8)
副競技長 渡辺 康一 (TR-8)
コース委員長 渡辺 康一 (TR-8)
計時委員長 大田 貴之 (TR-8)
技術委員長 関口 勝 (TR-8)
救急委員長 福原 忠 (TR-8)
事務局長 福原 忠 (TR-8)

第 10 条 参加申込受付期間

第1条プログラムを参照のこと。

第 11 条 参加車両

11-1) 車両

参加車両は、4点式以上の安全ベルトを装着しなければならない。(Y字レイアウト禁止)
参加車両のマフラー(消音器)は、純正又は車検対応マフラーを装着していること。

1. 東日本選手権への参加車両

2020年のJAF国内車両規則第2編ラリー車両規定に定めるR車両、RJ車両、RPN車両、RF車両、AE車両とする。

2. 長野県ラリーシリーズへの参加車両

上記に加え、2002年JAF国内規則第3編ラリー車両規定に従って製作された車両(RB車両)とする。

3. チャレンジクラスへの参加車両

1. に加え、2002年JAF国内規則第3編ラリー車両規定に従って製作された車両(RB車両)とする。

11-2) タイヤ

1. 使用本数は特に制限しない

※如何なる場合も、スリップサインが出ておらず、残り溝が1.6mm以上なければならない。

2. 東日本戦の使用可能タイヤ

グラベル用ラリータイヤに限る。

また、JAF国内競技車両規則第2編第3章 第6条6.2)に定められたタイヤの規則に準拠すること。
但し、一部の特殊な車両等においてラリータイヤに適応サイズが無い場合は、ラリータイヤ以外の一般ラジアルタイヤの使用を認めることもある。

※BC4クラスの使用タイヤについて

155/65-13インチのタイヤを標準サイズとする軽自動車に一般ラジアルタイヤを認める際に同一クラス
の他車種に対し公平さが保てなくなる為、下記3銘柄を指定し、一般ラジアルの使用を認める。

1、ダンロップタイヤ DIREZZA ZIII URL <https://tyre.dunlop.co.jp/tyre/lineup/sport/z3/>

2、ヨコハマタイヤADVAN NEOVAURL http://www.y-yokohama.com/product/tire/advan_ad08r/

3、BS POTENZA RE-71R URL <https://tire.bridgestone.co.jp/potenza/re71r/index.html>

3. 長野県戦の使用可能タイヤ

Sタイヤは使用不可。

4. チャレンジクラスの使用可能タイヤ

タイヤ種別に制限は設けない。

第 12 条 クラス区分

東日本選手権

BC-1クラス	:	排気量3,000ccを超える車両
BC-2クラス	:	排気量1,500ccを超え3,000cc以下の車両及び 排気量1,600ccを超え3,000cc以下のRPN車輛
BC-3クラス	:	排気量1,500cc以下の車両及び 排気量1,600cc以下のRPN車輛
BC-4クラス	:	AE車両及びAT車両

チャレンジクラス

- CH-1クラス : 排気量3,000ccを超える車両
 CH-2クラス : 排気量3,000cc以下の車両

長野県ラリーシリーズ

- Aクラス : 排気量1,500cc以下の車両
 Bクラス : 排気量1,500ccを超え3,000cc以下の車両
 Cクラス : 排気量3,000ccを超える車両
 ※過給機付きガソリン車の排気量は係数を1.7とする。

第 13 条 参加申込および問い合わせ先

13-1) 参加申込方法

提出書類は以下の通りとし、下記のアドレスに送付のこと。
 また、誓約書は必要な署名をした上で、当日原本を持参すること。
 申込先&問合せ先メール:entry@tr-8.club (大田 貴之)

- ①参加申込書(関東統一フォーマット)
- ②車両申告書(関東統一フォーマット)
- ③競技会に有効な保険の写し

※JAF保険加入を希望する場合は13-3)に
 ※JMRC関東ラリー見舞金を使用する場合は①参加申込書に記載

13-2) 参加料金

38,000円 (全クラス同額)
 ※土曜のクルー2名の昼食含む
 ※JMRCに加盟しているJAF登録クラブ・団体に所属していない参加者は
 1名あたり1,000円を増額した金額とする。

13-3) JAF保険加入を希望する場合

下記の事務局に以下のものをFAXにて送付(申込期限厳守)

- ①車検証
- ②任意保険証券(保険の等級の記載のある面)
- ③運転免許証
- ④申込者氏名、連絡先(電話番号、FAX番号、携帯番号、メールアドレス等)

住 所 : 〒333-0844 埼玉県川口市上青木4-9-7 福原水道工業内(福原 忠)
 Tel : 048-269-6117 9時00分~18時00分 時間厳守
 Fax : 048-269-2312

13-4) 支払い方法

メール送信される参加受理書の指示に従い、指定された期限までに、案内される金額を確認の上、振込にて支払うこと。※振込み手数料は申込者の負担とする。

第 14 条 保険

ラリー競技に有効な対人賠償保険(1,000万円以上)および搭乗者保険(500万円以上)に加入していること。

搭乗者保険は、スポーツ安全保険またはJMRC関東見舞金制度の利用を認めるが、登録者証の提示を必要とする。

(株)JAFサービス保険部も利用できるため、13-3)を確認すること。

第 15 条 参加台数および受理

15-1) 競技会の総参加台数は60台までとする。なお、参加受理はメールにて行う。

15-2) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由をしめすことなく参加を拒否する権限を有する。

この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料は返還される。

15-3) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き返還されない。

※第22条の規定に基づく、返還の特別対応を除く

第 16 条 車両整備

16-1) 感染リスクの低減のため、サービスクルーの参加を認めない。クルー2名によるサービス行為の許可される。

※サービスパークには競技車以外の車両の駐車は出来ない。

16-2) 技術委員長の許可を必要としない整備作業については、事前の申告の必要は無いが、作業後にロードブックに綴じ込まれた申告書を技術委員長へ提出する事。

第 17 条 車両検査

JAF国内競技規則ラリー競技開催規定細則に準じた車両検査を行う。なお一部の検査項目は、分割して検査する場合もある。詳細はコミュニケーションで公表する。

第 18 条 賞典

各クラス 1位～3位 JAFメダル・副賞

第 19 条 計時

19-1) スペシャルステージ

1/10秒まで計測する。ただし、機材不調の場合は1秒までの計測となる場合もある。

19-2) TC早着

1. TC4A・TC8Aは、早着のペナルティはとらない。よって、サービスパーク周辺の路上での時間調整は行わないこと。

2. その他のTCでもアーリーアライバルを認める場合があり、その場合は公式通知にて通知する。

第 20 条 レッキの実施方法

レッキの実施方法については、いずれも2回実施し、第1条タイムスケジュールに示す「レッキ」の時間帯に実施するものとする(ロードセクションの中で実施しない)

オフィシャル車両が前後を走行し、オフィシャル車両より前方、後方でのレッキは認めない。

第 21 条 損害の補償

21-1) 参加者は参加車両及びその付属品が破損した場合、ならびに第三者に損害を与えた場合、その責任を自己が負わなければならない。参加者はJAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察及び関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。

すなわち大会役員はその役務に最善を尽くすことはもちろんであるが、参加者の負傷・死亡・その他車両の損害賠償などに対してJAF、オーガナイザー、大会関係者、道路管理者、警察、関係省庁及び大会役員は一切補償責任を負わない。

21-2) 参加者が競技中に起こしたオーガナイザー、大会役員車両、その機材及び道路関係施設(ガードレール、カーブミラー、電柱、標識等)の事故はいかなる場合も参加者が責任を持って賠償する。

第 22 条 その他・注意事項

参加者の遵守事項

本競技会のために、一般公道において練習走行を禁止すると共に、本大会コース(導線・支線を含む)で使

用される道路は、道路管理者・地元自治会・地権者より、大会開催の事前事後の練習走行及びそれに類似した行為を固く禁止されております。今後のラリーの開催の為に、厳守されることをお願いする。

オーガナイザーにより、明らかにそれと認められた場合、失格を含むペナルティを科すと共に、道路補修等の責を負うものとする。

長野県ラリーシリーズのシリーズポイントは2021年に加算される。詳しくはJMRC長野県支部ラリー部会ホームページ参照 <http://rally-nagano.com/>

第 23 条 感染症対策

- 23-1) COVID-19に感染が疑われる症状・状況のある選手は、参加を認めない。この場合、事務手数料 2,000円を差し引き参加料は返還される。
- 23-2) ドライバーズブリーフィングは、書面にて代替する。
- 23-3) 公式掲示板は、競技会ホームページ上に開設する。書類の掲示は行わない。
- 23-4) 誓約書は、競技会ホームページよりダウンロードしたものに、必要事項を記入し、参加選手一人一人が持参し、受付時に提出すること。
- 23-5) 当日の現金の授受は行わない。参加費・保険代等は事前に振込むこと。
- 23-6) サービス行為は、2名のクルーのみで行うこと。
- 23-7) クルー間・対住民・対競技役員との感染防止に努めること。
- 23-8) 感染症予防に関してコミュニケーションで発表される主催者の指示及び競技役員の指示に従うこと。違反に関しては、審査委員会へ報告され、ペナルティを科す場合がある。

第 24 条 本規則の施行

本規則は2020年10月1日より実施する。

八子ヶ峰ラリー2020
大会組織委員会

付則1 アイテナリ(別紙 参照)

参加台数により、変更の可能性があり、その場合、公式通知にて告知する。

付則2 CRO

山田 一成 詳細はコミュニケーションにて発表



付則3 ゼッケンの貼付場所

★蛍光ゼッケン(3枚)

※**レッキ開始前**に貼り付けてください。

左・右リヤドアのサイドウインドに各1枚
リヤウインド又はトランク(後方から見える位置)に1枚。

★ダンロップゼッケン(2枚)

※**レッキ後**、車検までに貼り付けてください。

左・右フロントドアに各1枚

※3枚の場合はボンネットに貼り付けてください。

